

ハイキングコース紹介 旧福知山線 廃線跡を歩く

富田十班 竹中尚一



武庫川溪谷

5月初め同好会のメンバー12人で、雄大な武庫川溪流を眺めながら、新緑に包まれた廃線跡を生瀬から武田尾へと歩きました。

阪急電車宝塚駅で、隣接しているJRに乗り換え生瀬駅で下車。構内の廃線敷マップでコースを確認。改札口を出て右に進み、国道176号に出る。標識に従い、三田方面へ暫く進む。中国自動車道



廃線コーススタート地点

の高架下を潜り、木ノ元バス停前の信号で横断歩道を渡る。少し戻り、スロープ状の坂道を畑へと下る。下りきると、コースのスタート地点を表す注意事項が書かれた看板が立っていた。青空に映える緑の山並みを目にして、一步を踏みだす。溪谷を遡上するにつれ、流れは轟音と共に勢いを増していく。やがて最初のトンネルに。側壁に懐中電灯をあてると、蒸気機関車の真っ黒な名残の煤が照らし出される。トンネルを抜け、溪谷美の中を進む。2つ目のトンネルに入る。一寸先も見えない暗黒の世界に砂利を踏みしめる足音だけがする。長い暗闇を抜



橋梁



レンガ積みトンネル

け、ひと息いれて進む。対岸に聳え立つ急峻で巨大な岩壁に目を奪われる。見所が続く。3つ目のトンネルを出ると、いきなり赤茶けたレトロ調の大橋梁に遭遇した。圧巻だ。シャッターを切る。川は響きを立てて足元を左から右へ滔々と流れていく。4つ目のトンネルの出口からは、様相が変わり視界が左に開ける。碎石が敷き詰められた枕木道をゆっくり歩いて親水広場に。コース一番の憩いの場所である。皆で弁当やおやつを広げ、寛いだひと時を過ごす。木漏れ日がさす新緑を背景に写真を撮る。ゴールは間近。5つ目のトンネルは唯一レンガ造りである。6つ目のトンネルを抜けると、その先がゴール。全員心地よい達成感



集合写真

を覚えた。一般道を橋上の武田尾駅へと急ぐ。武庫川溪流の風情ある景観とかつての歴史を感じさせる鉄道の遺構を四季を通じて楽しむことができます。コースです。

コースあなない

懐中電灯必携
行程 ※電車賃の都合上
阪急高槻市駅→十三→阪急宝塚駅
(乗換) JR宝塚駅→JR生瀬駅
歩行距離7.5km(2時間余り)
■生瀬駅(1.8km) ↓廃線コーススタート
地点(4.3km) ↓親水広場(0.4km) ↓廃線コ
ースゴール地点(0.4km) ↓トイレ(0.6km)
↓JR武田尾駅
※スタート地点手前(スロープ状の坂)
に簡易トイレはあるが、混んでいる